

## 第8回離島対策等検討会 議事録

1. 日時 平成18年6月6日(火)14時00分～15時20分
2. 場所 日本自動車会館11階  
(財)自動車リサイクル促進センター第2会議室
3. 委員の現在数 3名
4. 出席者 藤井座長、大杉委員、堀委員  
以上3名全員出席  
その他 (財)自動車リサイクル促進センター事務局、  
環境省・経済産業省担当官
5. 議題 平成17年度離島対策等支援事業の実施結果報告

### 6. 議事録

資料3「平成17年度離島対策等支援事業の実施結果報告」を中心に事務局より説明し、了承された。

今後本件を資金管理業務諮問委員会に報告し、承認を得る旨を提案し了承された。

#### 【主な質疑・意見】

(注)◇は委員からの質問・意見 ◆は事務局からの説明

##### (1)17年度離島対策支援事業について

◇離島対策支援事業については順調にスタートしたと言える。センターの自治体に対する積極的な支援活動、及び弾力的な対応については、評価できる。

##### (2)支援活動の継続実施について

◇自治体においては、定期人事異動があるため、本支援事業の定着化に向けて、継続的に自治体への支援活動を行っていくことが必要。

◆都道府県・市町村からも支援活動を継続して欲しいとの要請をいただいている。今後も、17年度申請がなかった市町村、18・19年度開始の市町村を中心に支援活動を行っていく。

##### (3)利用台数・出えん額の評価について

◇昨年度の離島での本スキームの利用台数及び出えん額が予測値に比してかなり低かったことに関しては、事業が開始されたばかりであり、各離島における使用済自動車の発生状況・本事業の利用状況が十分把握できているとは言えないため、現時点での評価は難しい。

従って、中・長期的に申請台数・使用実態を分析し、発生状況を把握する必要がある。

まずは、18年度の申請台数がどのような傾向を示すか、しっかりフォローすべき。

- ◆各離島における使用済自動車の発生状況・本事業の利用状況把握の必要性についてはご指摘のとおり、調査方法等について十分検討したうえ、状況把握を行い、しっかりフォローしていく。

#### (4)QA集について

◇市町村担当者が抱えている問題を解決するための方策として、いままで市町村担当者から寄せられた質問・確認事項を整理したQA集を整備してもらいたい。

- ◆QA集を作成し、上期中を目処にセンターのホームページに公開することとした。また、都道府県・市町村に対しても、このQA集を活用していただくよう働きかけていきたい。

以上